

八即各ノ壁ケ朱レ十八日再会ノ上用菴スル旨ヲ答ヘ  
二名ハ止ムナク退出職工側ト協議ノ上愈ニ爭議批判演  
説会ヲ開クニ決シ昨日午后六時廿今ヨリ府下大崎町  
下大崎宣席五般俱樂部ニ於テ開催セリ聽衆約百八十  
名（内女二。）大半ハ園部五場解雇男女工其他附近  
工場職工ニシテ年少二十八名中九名ハ争議職三十  
カ論旨何レニ同部三助、無理解ト疎使、李実ヲ指摘  
シテ本人素行ニ闕シ要焉ニ應援年少ハ争議団ノ結  
束強固ナレク賣揚シテ飽追初志ノ貫徹ニ努メ激励セ  
ルガ大崎第四支部長徳永正報ニ注意一因ヲ與ヘタル  
外極メテ靜闊ニ合十時無時散会セリ。

斯ノ本日前十時約束ニ基キ河田賀治土井真作今  
林四郎ハ五場主ト會見折衝中當葉上ノ急用ニテ五場

主八午后三時再会ヲ約シテ外公セルヲ以テ前記文書  
委員等ハ一先争議本部引揚テ報告ノ上更ニ午后三  
時五場一向ヒタリ然レニ争議ノ主謀者ト目スヘキ水  
野林太郎布田通吉等ハ再会見ニ氣勢ヲ示スヘク同モ  
ナク大崎第五支部模（本ヲ先頭ニ男女工約六十名ハ  
北島川町袖ヶ崎ノ五場ニ到レル）以テ織成私服員ハ  
大崎第五支部長今林四郎ニ警多ラトヘ直午ニ歸還セ  
ニタルノ一行ハ帰途大崎町高瀬ノ各所在ノ五場主  
自宅ニ立寄リタルヌ之不何等不穢、行動ナク本部  
ヲ場ナリ。

一方五場三於テ、午后五時三至ル之五場主清末也サ  
ル（以テ事務室中西第八支派事務官ハ計シ明十九日午  
后一時ノ期ニ於テ五場主ト會見セシム）